



## 市議団から横山市長に 要望!

### 横山市長への予算要望 *Topics*

#### 01 習い事・ 塾代助成事業の 所得制限撤廃へ!

小学5年生～中学3年生対象の習い事・塾代助成事業について、2024年10月から所得制限を撤廃するよう進めてまいります！助成事業は、学習塾やスポーツ、音楽教室などの習い事にかかる費用について、月額1万円を上限に支援しています。

#### 02 都市基盤の整備と 都市魅力の向上

万博開催に向けて、都市基盤施設の効果的な維持管理に取り組みます！デジタル技術を活用した道路区画線の補修や樹木の保全育成、快適性向上に繋がる公園の雑草抑制対策など、公共空間の機能維持に財源を重点措置し、都市魅力の向上を図ります！

#### 03 イノベーション 新産業育成

都市の成長戦略として、2025年大阪・関西万博と連携した新産業育成や、グローバルイノベーション創出支援事業を推進します！スタートアップ企業の支援にも積極的に取り組み、世界から人材・資金・情報が集まる魅力的な都市へ！

#### 04 AI.DXの推進

大阪市DX戦略をもとに、市民サービス向上に努めています。デジタルで完結する行政手続きやストレスフリーな窓口サービスの実現へ！水道利用や粗大ごみ受付もスマートフォンから。役所内業務も生成AI活用で効率化し、皆様により近い役所の実現を目指します！

#### 05 危険密集 市街地の整備

都市魅力および地域防災力の向上のため、R3年度から「密集市街地整備プログラム」を策定。密集市街地全体として燃えにくく、災害時等に逃げやすくするなどの目的を掲げ、プロジェクトチームによる取組を推進。R12年度末までに全ての密集市街地の解消を目指します！

#### 06 水辺の賑わい 創出について

ペイエリア、水の回廊等河川を観光集客の拠点として府市一体で舟運連携を積極活用し、歴史と文化に培われた水都大阪を次世代につなぐ安全安心な環境と共生する持続可能な水辺、水上観光をめざして、民間参入を活かし、各エリアの魅力と舟運を合わせたつながりを創出していきます。



参加表明

153  
力國↓  
160  
力國

地域・機関

やっほり、

万博

#くるぞ、万博  
#2025年日本国際博覧会  
(大阪・関西万博)  
#2025年4月13日開幕

未来のテクノロジーが結集する

大阪・関西万博まで500日を切りました！

前売りチケット販売開始とあわせて、市内の児童への夏バス配布も決定。  
→ 大阪市の子ども(18歳以下)

未来を担う子どもたちに是非、未来への興奮を体験してもらいましょう！

万博開催に向けた大阪の都市魅力UP♪

万博を契機に **大阪** が、もっともっと住みやすい  
魅力的な街に変わります!!

### 能登地震の大坂市の支援

#### 01 現地派遣・ 支援の状況



大阪市から、約600名程度の職員・医師及び保健師等が石川県能登地方へ派遣されております。各区の消防署から数名、消防救援隊として派遣され、現地で活動を行っています。下水道の復旧に関する連絡調整や被害調査などをを行い、インフラの回復にも携わっています。

#### 02 大阪府市の 協力支援体制



大阪府では延べ約3500人が災害復旧のために活動。府営・市営住宅にて被災者の受け入れを開始し、大阪市は100戸を提供することを決定しました。

- ・消防救援隊：延べ430人
- ・健康局：厚生労働省からの要請を受け、医師及び保健師を派遣（延べ65名）
- ・建設局：下水道の復旧に関する連絡調整、被災地の現地調査等（延べ28名）
- ・水道局：1/24現在第3次応援隊の派遣（延べ27名）

# 大阪15年間の 改革 実績



民間にできることは民間に移譲することで財政や組織の効率化を図ると共に、次世代への投資や都市魅力向上を積極的に進めてまいりました。かつて財政破綻寸前だった大阪の各種指標は劇的に改善し、負の遺産の整理やリニューアルも実現。今日では万博やIR招致など日本をリードする成長戦略を進める存在に転化しています。これからもなお一層、将来世代への夢を紡ぐ大阪の都市魅力向上に全力を尽くしてまいります。

## 財政の健全化(大阪市)

### 改革の成果

- ☆市税収入:6,708億円(2008年)→過去最高の7,859億円(2022年)!
- ☆財政調整基金残高:1,191億円(2012年)→2,452億円(2022年)に改善!
- ☆市債残高:5.2兆円(2008年)→3.0兆円(2022年)に改善!
- ☆経常収支比率:99.2%(2008年、政令市平均以下)→92.4%(2022年、政令市3位)に改善!
- ☆将来負担比率:246%(2008年、政令市13/17位)→ー(なし)(2022年、同1/20位)に改善!

## 経済の活性化

### 改革の成果

- ☆大阪府内総生産:36兆円(2009年)→41兆円(2019年)に改善!
- ☆人口流入:大阪市人口の2.5万人増加(2022年)は全国自治体1位!
- ☆英エコノミスト誌発表の「世界で最も住みやすい街ランキング2022年」では日本で唯一のトップテン入りを達成!

## 次世代への投資

### 改革の成果

- ☆待機児童数:664名(2012年)→4名(2022年)に改善!
- ☆小中学校の学校給食:お弁当持参→給食の導入→給食費の完全無償化を達成!

## 負の遺産のリニューアル



なにわの海の時空館

総工費176億円・2013年閉館

↓  
2025年再オープンへ、  
事業予定者決定

弁天町パラディッソ (Paradiso)  
POOLS  
↓  
空庭温泉  
OSAKA BAY TOWER



大阪市港区弁天町

バブル期に弁天町を大阪の副都心とすべく計画されたORC 200(Osaka Resort City)は大阪市役所主導で行った大型開発でしたが、637億円という莫大な債務が発生し破綻。

大阪市が債務負担し、いまは民間に売却され、民間主導で新たなホテルと空庭温泉など商業施設が一新され賑わいを取り戻しています。

# 市政相談は 各区維新議員へ

大阪市会では、各議員が6つの常任委員会に所属し、市政の点検や提言を行っています。ご相談・ご意見は、お気軽にお近くの各議員へお寄せください!

